

会議名	第 18 回杉並区立永福南小学校・永福小学校統合協議会
日 時	平成 24 年 4 月 19 日（木）午前 10 時～午前 11 時 40 分
場 所	永福南小学校 視聴覚室
出席者	統合協議会委員 19 名（欠席 4 名）
傍聴者	なし
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会あいさつ 2 新任委員紹介 3 事務局職員紹介 4 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1)24 年度統合協議会体制・スケジュールについて (2)統合校の歴史の考え方 (3)校歌の制作・コミュニケーションマークの作成方法について 5 その他
資 料	資料 1 統合協議会委員名簿 資料 2 統合協議会等スケジュール 資料 3 統合会議予定(案) 資料 4 校歌の制作・コミュニケーションマークの作成方法(案)

会長	<p>おはようございます。第 18 回杉並区立永福南小学校・永福小学校統合協議会を開催させていただきます。</p> <p>平成 24 年度になって第 1 回目ということで、新しい委員の方、事務局の皆さん方をお迎えしながら進めさせていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>学校のほうは、子どもたちも新しい学年に進級あるいは入学して、とても意欲的に取り組んでいます。双方の学校もこの気持ちを 1 年間継続して、そして、25 年度にはお互いに笑顔で統合できるように、交流を進めながら、統合協議会で打ち合わせをし、教員相互で話し合いをしながら進めていきたいと思ひています。統合に向けたラストイヤーになりました。ぜひこの 1 年間、充実した会議にし、子どもたちが 25 年度を迎えて新しい学校で学ぶことが本当にうれしい、そんな思いを持って取り組めるよう頑張ったいと思ひますので、ぜひ委員の皆さん方にもご協力をい</p>
----	--

	<p>ただきながら、1年間よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>それでは、続きまして、今回新たに担当部長として玉山部長が着任されましたので、ごあいさつをいただきたく思ひます。</p>
学校教育担当部長	<p>おはようございます。4月1日から学校教育担当部長となった玉山です。前任者は教育改革担当部長だったのですが、今度は学校教育全体を所管します。杉並区では、今般、新しい基本構想とあわせて教育ビジョンも新しくしました。従前はいろんなことを改革して進めるという体制だったのですが、今回、10年間の教育ビジョンを定めて、今までつくってきた基盤を大事にして、内容を充実しようというビジョンに変わっています。</p> <p>あわせて組織を変えました。改革中心に新しいことをやるという体制から、内容をきちっと整えるという体制となりました。ここの担当課も教育改革推進課から学校支援課、学校を支えるという課に変わっています。私も皆さんの力をかりてじっくりといい学校、いい教育をつくっていきたく思ひを持っていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、次第に従いながら進めさせていただきます。</p> <p>2番目、新任委員紹介を事務局からお願ひいたします。</p>
新しい学校づくり係長	<p>資料1をごらんください。</p> <p>今年は、永福南小学校の副校長先生と永福小の主幹の先生が代わられたので、新任委員をお願ひします。</p> <p>また、両校のPTA代表委員が交代します。さらに学校教育担当部長の玉山が委員として新たに加わりました。</p>
会長	<p>それでは、本日、3名の保護者の方がいらっしゃっていますので、自己紹介をしていただければと思ひます。</p>
(新任委員自己紹介)	
会長	<p>それでは、事務局職員紹介をよろしくお願ひいたします。</p>
学校支援課長	<p>学校支援課長の青木と申します。先ほど部長から話があったように、ことしは区も大きく組織が変わり、今までの教育改革推進課と学校適正配置担当課が一緒になって学校支援課になりました。もうその名のとおり、学校を中心とした地域の方たちのさまざまな活動を支援していくという明確な名称です。</p> <p>先ほどお話がありましたように、ことしはいよいよ統合に向けてのラストイヤーということで、来年4月に子どもたちが新しい学校へ笑顔で登校できるように、私たちも皆さんを支援していきたく思ひますので、よろしくお願ひいたします。</p>

(事務局職員自己紹介)	
会長	<p>それでは議題に基づきながら進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。まず、1番目、「24年度統合協議会体制・スケジュールについて」ということで、事務局、よろしくお願いいたします。</p>
新しい学校づくり係主査	<p>それでは、資料に基づきまして、スケジュール等について私から説明させていただきます。</p> <p>資料2です。まず統合協議会の開催予定から説明します。</p> <p>第19回以降の予定ですけれども、第19回は6月に予定しています。コミュニケーションマークや校歌などについての報告等が考えられません。</p> <p>7月、8月は夏休み期間中なので開催は避けたいと思います。9月、第20回目以降は毎月のように入っておりますが、これはあくまで予定で、必要がなければ開催しません。それで、25年3月がラストになるかどうかと思います。</p> <p>次に校名です。校名につきましては、校名候補が12月の統合協議会で決まりました。その教育委員会への報告ですが、5月の教育委員会で校名のことについて報告をしたいと思っております。そのときには、校歌は新たにつくること、校章は永福小の校章をそのまま使用するが、新たに統合のあかしとしてコミュニケーションマークを作成するという報告もあわせてします。</p> <p>区議会定例会での条例改正ですが、学校名や住所などが規定されている学校設置条例の改正です。学校の順番について規定している別表の改正で、9月議会に予定しています。</p> <p>コミュニケーションマークの作成と校歌については、また後ほど説明します。</p> <p>通学路については、もう既に新ルートは決定しています。あとは両校において廃止ルートを決定して、両校長の連名で1学期中に学務課に申請していくという段取りになります。</p> <p>また、式典関係につきましては、体育館・特別教室棟が11月末に竣工となり、その落成式を翌月の12月に予定しています。来年になりますが、3月9日予定で永福南小学校の閉校式、4月6日予定で統合校としての新永福小の開校式、こういう流れで式典関係を考えています。</p> <p>施設については、8月に既存校舎を改修します。それから、新プール体育館棟竣工、図書室等引っ越し、これが11月から12月、来年3月に永福南小が引っ越しをするという予定です。</p>

新しい学校づくり係長	<p>1点だけ補足をさせていただきます。協議会では、統合に向け様々な課題について検討してきました。今年最後にやらなければならないのは、この3年間討議をしてきて、こういう結果になりましたという報告書をつくることです。11月ぐらいからその素案を作成し、皆さんにご意見をいただいて報告書をまとめることとなります。</p>
会長	<p>それでは、ただいま本年度の統合協議会並びにそれぞれ統合協議会で取り組んでいくこと等のスケジュールリングが出てきました。何かご質問、ご意見はありますでしょうか。(なし)</p> <p>では、あくまでも目安としてこのような形で進めていくということです。若干の時期のずれも出てくるかと思いますが、そのときには折々にきちっと説明しながら進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。</p> <p>それでは、2番目、「統合校の歴史の考え方について」、事務局、お願ひいたします。</p>
新しい学校づくり係長	<p>それでは、3月のまとめも兼ねまして、私から話をさせていただきます。</p> <p>まず、校章・コミュニケーションマークにつきましては、前回ご討議いただきましたとおり、校章は現在の永福小のものを引き継いでいく。統合のあかしとして、新たにコミュニケーションマークをお子さんの参画により制作をしていくということです。</p> <p>また、校章・コミュニケーションマークの使い分けですが、式典など儀礼的なものは校章、学校だよりなど日常的なものはコミュニケーションマークを使っていくという形です。ただ、コミュニケーションマークも、何に使うかという詳細なところはなかなか想定が及ばないところもあるので、こちらは学校側の取り扱い事項とさせていただきたいと思っております。</p> <p>それから、前回、校歌・校章の方向性が決まったら、なるべく早いうちに統合協議会ニュースで周知をするべきだというご意見をいただきました。3月23日に統合協議会ニュース8号を配布しました。特にこの内容につきまして反応がこちらに寄せられているということはありません。</p> <p>続いて、最後に、平成25年度、統合1年目についてはどういう考え方で歴史をとらえていくかということです。こちらも今まで皆様からご意見をちょうだいしてきたところです。最終的な提案をきょう事務局からさせていただきます。統合校は永福地域の新しい学校として開校しますが、地域の学校として昭和26年以来の歴史を引き継いでいく。その中には当然、永福南小の25年も含んで考えていくという形でご提案します。</p>
会長	<p>ただいま歴史について提案、そして、そこに至った経緯について提案が</p>

	<p>ありました。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。(なし)</p> <p>それでは、今提案がありましたように、永福地域の学校としての歴史を引き継いでいくこととさせていただこうと思っています。沿革等の書きあらわし方については、双方の校長等で話をさせていただこうと思っていますので、よろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>それでは、そのまま提案どおりとさせていただきます。ご協力ありがとうございます。</p> <p>続きまして、3番目、「校歌の制作・コミュニケーションマークの作成方法について」です。</p>
<p>新しい学校づくり係主査</p>	<p>これにつきましては私から説明いたします。資料4です。</p> <p>1番目、校歌の制作についてですが、校歌を新たに作成することについては前々回に決定し、前回は確認したところです。作成方法については、子どもたちに詞を募集する意見等もありましたが、天沼小の例をとってみると、天沼小はフレーズ、イメージを公募して結構長い期間をかけて討議しました。76件の応募があり、その中には3番までの校歌をつくってきたのもありました。それが実際使われている別の学校の校歌を模倣したものでした。フレーズの募集といいながらそういった類のものも来たようです。それで、いろいろ縛りをかけていくのは専門家の方には避けたほうがいいということで、最終的には「杉」をイメージしたものを願いますということで、谷川俊太郎先生に頼んだそうです。</p> <p>これらを踏まえて、今回、事務局からの提案としては、作詞・作曲とも専門家へ依頼し、新統合校の教育目標をイメージするとか、ワンフレーズを先生のほうに出しながら依頼をしていくということで提案します。</p> <p>それで、もし仮にプロの方に頼むとしたらどういう方がいらっしゃるかということで、事務局のほうで杉並の関係者を5名ばかりピックアップさせていただきました。</p> <p>(リストアップした作詞・作曲家の紹介)</p> <p>校歌作成に当たって具体的に決まっていなかったのも、事務局としても直接当たることもなかなかできかねるところもありました。適任の方がいれば事務局に一任していただいて、当たっていくようにさせていただけたらと思います。</p> <p>ほかにもいらっしゃれば、ご紹介よろしくお願いいいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>ただいまの提案については、資料4の校歌の制作についてという内容にかかわっておりますので、よろしくお願います。</p> <p>それではまず、1つずつ確認していきたいと思います。</p>

	<p>まず1つ目、作詞・作曲とも専門家へ依頼するということについては、以前これについてはもう専門家に依頼しようという話を統合協議会でもされていたかと思えますけれども、再度確認させていただきますが、よろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>それでは、2番目で、フレーズ、作詞とか曲想、その辺についてはある程度専門家の方に伝えていきますが、余りそれが多すぎたりすると、創作していく上での弊害になってしまうということで、ごく限られたキーワード的なものを考えていったらどうかという話もありました。きょうはこのフレーズとか、キーワードとか、イメージとか、何かポイントを絞った形で話ができればと思っています。ご意見をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>永福小学校の校舎に入ってすぐ見ると、勇壮としたケヤキが見えると思うんですね。校章は矢車の形をしていますし、やっぱりケヤキは外せないかなと。そこに矢車を持ってくるかどうかは皆さんのご意見ですけれども、ケヤキのように凜とした子どもで、雄大な子どもに育っているんじゃないかなとすごく思いますので、学校のイメージとして何かそのような感じでつくっていただくと長く使っていけるんじゃないか。言葉だけだと、時代、時代で変わってきてしまうので、何かそういうもののほうが長い歴史、使っていけるんじゃないかなと思います。</p>
会長	<p>ほかにいかがでしょうか。</p>
委員	<p>私は意見じゃないんですけども、永福南は「永福南」という言葉が入っているんですが、永福小はそういう地名とか学校名が入っていない校歌でしたか。</p>
会長	<p>「永福」という名前は入っています。</p>
委員	<p>「小学校」というのは入っていないんですね。だから、その辺はどうなのかなと。</p>
会長	<p>いわゆる地名的なものということですね。</p>
委員	<p>たしか「永福南小学校」と入っていたと思うので、それに私は慣れ親しんでしまったので、どうなのかなと。</p>
会長	<p>そうすると、いわゆる地域の名前ということですね。</p>
委員	<p>私は、作詞・作曲を専門家に依頼することなんですから、当然、依頼するときにこの学校の歴史だとか現場を見ていただいて、余りフレーズなんかで縛るよりも、作詞・作曲者を尊重していいものを出してもらったほうがいいのかなと思います。こっちでこんな感じと言うよりも、もうフリーにして、上げてもらって検討したほうがいいのかなと私は思う</p>

	んです。
会長	実際に学校に来てもらって、そのイメージを持ちながら作ってもらおうということですね。
委員	当然、学校の歴史とか、いろんなことをお話すると思うのですよね。その中でつかんでいただいて、書き上げてもらったほうがいいのかなと私は思うのですが。
会長	永福南小学校、永福小学校のそれぞれの今までの歴史とか、そういうものも含めながらお話しして、あとは学校に実際に来てもらって、それを広げてもらうということですね。
委員	雰囲気を見てもらって、書き上げてもらうほうがいいと思います。
会長	事務局のほうに聞きたいんですが、例えばそうやって校歌をつくるときに、訪れてもらうとか、その学校の歴史や取り組み状況などについて専門家の方にお話しするものなのですか。
新しい学校づくり係長	そうなると思います。人にもよると思うんですけども。どなたに頼むかでやり方は多分違ってくるのですが、一般的に校歌をつくるときに、全くのノーイメージではつukれないはずなのですね。聞いている話だと、いろいろ学校の資料が欲しいとか、見に行きたいとか、大体見に来るんじゃないかと思うのです。天沼小のときはそれで最終的には杉の木というフレーズを入れてもらいました。そのときに、最初には余り注文が多すぎると、創作意欲の妨げになる場合もあると作者から言われたようです。
委員	じゃ、今、地名とか、ケヤキとか、矢車とか、出ましたけれども、一応歴史とかそういう話をして、それでどうしても何か言葉が欲しいと言われてたら、ここで出た言葉をということにすればいいんじゃないですか。
会長	とりあえず今までの両校の歴史、学校のイメージを見ていただいた後、補足的なもので何か欲しいということであれば、ここで話し合われた今の内容を提案させていただくということでもよろしいですか。
委員	実際つくった者の経験として参考にしてもらえればと思います。今から38年前に町田公立小学校のAという学校の校歌なのですが、今話題に出ている内容については依頼されれば当然見に行きますね。学校の外観とか校舎内に入っての内部、それから地域も回り、地理的な状況がどうなっているかというのも見ます。そして、学区内もですが、学区のちょっと外れたエリアも見ます。それから、今度は活動になりますが、子どもの様子について、校舎内でどんな動きをしているのか、校庭でどういう動きをしているかというのを見ます。ほかには、教職員の方の学校に対する姿勢みたいなものを見ます。そして、つくる。

	確かに作成に当たって、余りいろいろ制限されるよりはやっぱりお任せしたほうがいい。写真とか、今はビデオも撮りますので、十分配慮してやってもらえると思います。
委員	偉い方にお願いと、もちろんその方だけをお願いすることになるんでしょうけれども、例えば中堅どころの方たちに競合していただくというのは無理なんですか。コンペというか。何人が挙げていただいて、こちらが選ぶというような。
新しい学校づくり係長	そうすると、制作費が足りるかということです。やり方は幾つかあるのかもしれないですけども、制作を依頼した以上はギャラの問題がありません。
委員	その場合は、採用されたらその分をお支払いするというわけにはいかなくて、制作のお金も払わなければいけないわけですね。それは難しいですね
委員	ということは、曲も詞もいただいて、聞いて「えーっ」となったときにお断りできないということですよね。
新しい学校づくり係長	そうですね。
委員	すごく危険ですよ。
委員	それがちょっと怖いという思いはありますね。
委員	ということは、専門家に依頼するときには1人に絞って依頼するんですか。それとも、今言われた2人とか、それこそ予算の問題もあるでしょうが、基本的な考え方は1人なんですか。
新しい学校づくり係長	絞ってという形になります。例えばきょうは候補を5名挙げました。そのほかにもこんな方がいるよと。皆さんの知り合いで、あるいはつてがあって、こういう人がいるよということであれば、大体順位をつけていただいて、折衝していったという形になるかと思うんです。
会長	上がってきたものはもうそのままストレートに採用ということですか。修正なしで。
学校支援課長	著名なプロの方だと、ちょっと直してということは基本的に言いにくいと思いますね。
会長	それはそうですね。
委員	天沼小校歌の評判はどうか聞いていますか。
新しい学校づくり係長	いわゆる校歌、校歌したイメージとはちょっと違うかも知れませんが。「雨の日もたくましく 杉の木みたいにまっすぐに」世界は不思議でいっぱいだ」という歌詞です。評判はいいようです。ただ地域のことは歌詞に入

	ってないです。
委員	紹介のあった人の作品でもちょっとイメージが校歌とかけ離れてしまっているものもありますね。
委員	<p>1つ思うんですけれども、いわゆる普通の歌を作詞・作曲するのと、校歌を作詞・作曲するのと同じレベルでいいんでしょうか。やっぱり校歌というのはある程度歌いやすさだとか、ここに出たような地域の状況を盛り込むだとか、そういう要素はどうしても欠かせないと思うんですけれども、作詞・作曲で有名な方がそれをうまく取れ入れることができるんだろうかというのが気になります。</p> <p>有名だから頼むんじゃないかと、同じようなパターンになってしまうかもしれないけれども、校歌をつくり慣れている方に頼めば、意外性はないにしても、多くの方がそんなものだろうと納得できるような歌ができ上がる確率が高いんじゃないかという気がするんですけれども、その辺はどうなんですか。</p>
新しい学校づくり係長	校歌をたくさん手がけられている著名な作曲家はいるようです。ただ、どなたが校歌をいっばいつくられているかというところを調べるのはなかなか難しいのかもしれないかもしれません。校歌集みたいなものはありますか。
委員	あります。永福小に預けてあります。2冊になっていますよ。1,400校ぐらい。
新しい学校づくり係長	そこから調べて調査するという方法はなくはないけれども。
委員	いや、調べても、古すぎてワンパターンになっているんです。大体似ているんですよ。
会長	ちょっと参考までに聞きたいんですけれども、教育現場を知っていらっしゃるたり、校歌をよく依頼されている方は一定のイメージはでき上がっていて、大体わかるんでしょうけれども、校歌と普通の歌はちょっと違う部分があると思うので、その辺のイメージの部分はいかがなんですか。大体そういうふうになるものなんですか。
委員	これはかなりきちっと見ないとだめですね。時間がかかりますね。一番困るのは、お願いしていて、「ああ、こんなはずじゃなかった」といったときどうするんだということはあるんですね。そうかといって、公募するといろいろなものが来て、收拾がつかなくなるということは確かにあるんですね。
委員	あちこちに卒業生が散らばっていったとしても、その校歌を聞くと、この地域や学校への誇りとかが思えるような校歌が欲しいなと思うんです

	<p>よね。この地域で育って本当によかったな、この学校を卒業してよかったなというのが。</p>
委員	<p>今まで校歌・校章・校名について皆さん方とお話ししてきた中で、永福小ということに決まりましたけれども、これは永福の地域ということで残りました。ですので、これまでの経緯を考えると、斬新なフレーズが入った校歌より、地域に沿った校歌であってほしいなと思います。それぐらいのことも頼みづらくなりますか。</p>
新しい学校づくり係長	<p>こんな形で地域をイメージできる校歌にしてくださいというのはなかなか言いづらい部分があると思うんですよね。</p>
委員	<p>どこの学校でも適用する校歌ができてきてしまうということですよ。</p>
新しい学校づくり係長	<p>そうですね。それはあるかもしれないですね。一般的に校歌をつくる時はそれがあって、地域に住んでいる著名人とか作曲家なら雰囲気はわかるわけですよ。例えば昔の若杉小は、将棋の大山名人がああ辺に住んでいて、作詞をしてくださったのです。プロの作詞家にこだわらないで、住んでいる著名人に頼むというやり方をとっている場合もあるみたいですね。</p>
会長	<p>さっきプロポーザルの話が出てきたんですけども、地域のイメージに沿った形で何かつくってくださる人はいませんか、例えば4人とかの中でつくっていただける方はいらっしゃいませんか、というような聞き方はできるのでしょうか。</p>
新しい学校づくり係長	<p>ここに出ている著名な方ということですか。</p>
会長	<p>いえ、これ以外にもなんですよけれども、ある程度専門家の方で、こういう校歌をつくっていただきたいんですが、そういう形に沿った形をつくっていただける方はいらっしゃいますかというような聞き方はできないのでしょうか。僕もよくわからないのですが、少しは意図を酌んだ形、せめて地域とか、様子とか、目標の「やさしくつよく」ということがイメージできるようなものをつくっていただけませんかということは依頼できないものなのではないでしょうか。</p>
新しい学校づくり係長	<p>依頼してみて、やれますという方とやれないという方と当然出てくると思います。こんな感じだと余り縛りをかけすぎてしまうと、専門家としてはちょっとやりづらいという話があるので、であるならば、こういう条件でも受けてくれる人というような交渉の仕方しかないのかなと思います。</p>
委員	<p>ビッグネームだと、校歌を最初に習うとき、音楽の先生が「この歌詞はこういう意味ですよ」と教えてくださると思うんです。やっぱり統合して</p>

	<p>1年目だと、みんな校歌が大事だから、すごく練習したりすると思いますし、そのときに余りグローバル的だったり、パッと一瞬目を引いて楽しげだったりするけれども、子どもたちが後でかみしめてみるときにちょっと難しかったりすると困らないかなと。家に帰ってきて、「お母さん、これどういう意味だっけ」なんて言われても、「それは何でしょう」ってなると。あと、卒業式するときなんかにも、聞いていて「あらっ？」となるよりは、地域のことや学校の理念みたいなものを子どもたちがかみしめて歌えるようなものがいんじゃないかなと思うんですけども。</p>
会長	<p>今、皆さん方のお話を聞くと、いわゆる永福地域のイメージに合った、子どもたちの様子や学校の環境、そういうことをうまくイメージしていきながらつくってくれる方がいいんじゃないかという意見が大多数だろうなと思っているんです。ただ、依頼するときに、だれも引き受け手がなかったというのが一番困るわけですし、その辺をうまく「わかりました」ということで学校を見に来てくれたり、子どもたちの様子を見たり、環境を見たり、そういうことをやってくださる方がある程度絞り込んでいった形で依頼するというような、恐らく皆さんそういうご意見なんだろうなと思っているんですけども、あとは折衝方法、交渉方法になってくるんですけども。</p>
新しい学校づくり係長	<p>今みたいな経緯があるので、どこの校歌も多分、個人的に学校関係者のつてがあるような地域の方に「ちょっと話をしてみるよ」という感じで作られていくのかなという感じがしますね。</p> <p>実際、どうですかね。きょう5名ほど挙げさせていただいて、知らない方もいらっしゃると思いますけれども、ほかにこんな人がいますよというような、どなたかご存じないでしょうか。そういうのがあると、少しイメージが見えるんですけども。</p>
会長	<p>なかなかきょうここでということも言えないかもしれませんが、事務局のほうに直接電話をしていただいて、こんな方もいらっしゃいますよというお話をいただければと思います。最終的には事務局が中心となっている折衝していただくこととなりますので。スケジュールを見ると、比較的早い段階でスタートしていかなければいけないので、来週ぐらいまでに事務局のほうにご連絡いただければと思いますが、そんなことでいいですか。</p>
委員	<p>お聞きしたいんですけども、この5人をピックアップした理由は、杉並在住であったり永福小の卒業生であったりということなんですが、それ以外にこの辺の地域のことをよくご存じだからとかいう条件ではなく、あ</p>

	くまでも杉並にかかわったことがあるという条件だけなんですよ。
新しい学校づくり係長	卒業生だったり、区の式典で講演をしてくれたり、地域の行事や学校行事に割と協力的な方の名前を挙げています。また杉並区在住だからリストに入れた方もいます。
新しい学校づくり係	<p>ただ、さんとさんを候補として挙げたのは、まだ校歌をつくったことはありませんが、この中では割と若手の方で、お電話をして「校歌についてどうお考えですか」と聞いたときには、「とても光栄です」という話し方を最初からされて、秘書の方なんですけれども、「そういうふうに先生がおっしゃっています」という一言をいただいて、とても親しみを感じたという経緯があります。</p> <p>皆さんおっしゃるようないろいろな思いがありますので、やはり私たちの言葉を伝えやすい方というのがとても大事ななと思いました。確かにお二人とも校歌をつくった経験はありません。ただ、そういう目線でお名前を挙げさせていただいていますので、まだ折衝とかもしていないんですが、この中では割と私たちの話を聞いていただけるかなという感触がありました。</p>
新しい学校づくり係長	あとは作風とかいう話になってしまうと、正直なところ私たちもよくわからないなというのはあるんですけどもね。
新しい学校づくり係	ただ、さんは杉並に住んだことあるので、杉並のイメージは持っていらっしゃるというお話もありました。
委員	小さいころ区立の小学校、中学校の校歌を歌ったことがあるのとないのとでは、校歌にはそれなりに地域のことが入っていたり、名前が入っていたり、その学校の成り立ちみたいな感じのことが入っていたりするの、そういう歌を歌ったことがある方とない方ではちょっと違うかなと。私たちの意見をちゃんと聞いてくださるといふか、わかってくださるといふことに関してそうかなと思いました。
委員	この候補者方々は、とりあえず杉並区に何らかの関係のある方という選り方をされていますけれども、過去云々よりも、全然知らなくてもこういうイメージにしたいとか、この学校はこういうことでこうなるといふお話を聞いてくださって、そこで感じたものを歌にしてくださるといふ方もいいような気がします。私たちが忘れてる、気づかなかったものを気づく可能性もあるんじゃないかと。だから、逆にこだわらずに、とりあえず先生方で今お話をされた部分をしっかり聞いてくださって、じゃ、こういう感じにしましょうという話し合いのもとにつくり上げていってくださるような方がいれば……。

新しい学校づくり係長	どうやって探しましょうか。
委員	そうなんですよね。でも、今のお話だと、区の関係じゃなくてもとても感触がよくて、校歌をつくることを光栄だとおっしゃってくださるのであれば、初めてだろうが何回目だろうが関係なく、きちっと皆さんと話をし、「こんな感じはいかがですか」と言って作り上げていってくださるんじゃないかなと今ふっと思いました。
新しい学校づくり係	まだ相手方に詳細を話す段階ではなかったので、今回のピックアップは杉並区ゆかりというだけで探してしまいました。広くはできなかったので申し訳ありませんでした。
委員	いえいえ。そういう情報をこういう場で皆さんからいただいて、そうしないと事務局としても選ぶのは大変だなと思います。
委員	これは事務局のほうで大変ご努力なさってここまで出してこられたと思うので、感謝しているんですけども、大体人の性格と同じで、歌詞をつくってもその人の性格が出るんです。曲を作ってもその人の性格が出るんです。だから、1人に絞ってポーンと頼むときには、どういう傾向かというのをまず知っておいて頼まないで、当てが外れたりすることがありますね。期間を見ましても、およそ10カ月間しかないですよ。それを聞くのと、もう一つはギャランティの問題があったりしますので、これは今のままでずっと詰めていって、私は事務局のお考えの形で進めていただいたらどうかなと思っています。その間にご意見をいろいろいただいて、その意見のリミットもある程度決めておいてやったらいかがでしょうか。
委員	本当に重箱の隅を突つような言い方をして恐縮なんですけれども、今のお話の延長線で、このスケジュール表を見ると、きょうの18回のところで依頼をほぼ検討して、もう5月には依頼してしまうわけですよ。依頼しなければ時間的に間に合わないというので、次は6月で、6月のときはもうこの先生に依頼しましたよという報告を我々は受けるようなスタンスですよ。ということは、事務局のほうで今日の話をお案して、もう依頼する先は事務局に一任してくれというニュアンスなんですか。
新しい学校づくり係長	事務局としては、今回候補を挙げて、ほかにだれか候補があればと少し期待していたんです。あと、挙げていっても、実際に折衝してみないとわからないわけですよ。こんな形で考えているので、あとはギャランティの問題がありますから、その2つの条件が一致する人にしか頼めないという話になってきます。そこで、折衝する内容に関して、いずれにしても相手次第のところがありますから、そこから先は事務局にお任せいただけ

	ばなと思っていました。
委員	<p>じゃ、私は1人候補にしてほしい人がいるのです。その方はこの辺の雰囲気はご存じだろうし、そのときは下高井戸に住んでいらしたので。今ここはわからないですけども、東京フィルとつながっていますので。浜田山かな。あっち方面なので。もしあれだったら、ギャランティのこともお安くしてくださるような気がします。</p>
会長	<p>では、幾つか確認させていただきます。この新しい校歌については、この地域のイメージとか、学校や子どもたちのイメージにある程度沿った形で作詞・作曲をしてくださる方に依頼したいと。それは統合協議会の委員の皆さんとしての一致した考えでよろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>その方に依頼をして、あとはギャランティの問題等が受け入れられるかどうかということもあると思うんですけども、その辺は事務局でいろいろ話をさせていただきながら、そして、なおかつここでイメージをもう少し煮詰めていく必要があるならば、そのリミットをいつまでという形で決めていただいて、またイメージが出るような言葉を私たちのほうで考えていくということです。</p> <p>それと同時並行で、もし今日あがった人以外で候補にしたい方がいらっしゃったら事務局に連絡してください。いわゆる名前より実をとっていくということを今日はまとめて、あとは事務局、本当に大変だと思いますし、こまで出してくださったから具体的なお話ができたと思っているんですけども、ぜひその辺は当たっていただけますか。</p>
新しい学校づくり係長	<p>ほかにも候補があったらぜひ教えていただきたいと思います。それで、どこまでできるかわからないけれども、「こういう条件で、このギャランティで受けていただけますか」みたいな形で折衝してみて、次回のときにその状況を報告して、この人とこの人だったらこっちがいいよと決められればいいですけども、こればかりはやってみないと何ともわからないものですから、そこはご報告させてください。</p>
新しい学校づくり係	<p>前任から聞いたお話で、なるべく期間を多くとってあげてくださいと言われたもので、このようなスケジュールを組みました。次回の協議会に折衝結果をご報告するようにします。</p>
会長	<p>では、そういう形でよろしくお願ひしたいと思います。校歌についてはよろしいですか。(なし)</p> <p>では、続きまして、コミュニケーションマークについてよろしくお願ひします。</p>
新しい学校づくり係	<p>それでは、資料4に戻って、2番目の「コミュニケーションマークの作</p>

くり係主査	<p>成について」という項目です。</p> <p>コミュニケーションマークを作成するというのは前回の協議会で決定したところですが、今回、事務局としては、作成のための部会を設置するという提案をします。これについては、通学路を検討するときに部会方式で検討して、結構スムーズでよかったんですね。今回のコミュニケーションマークの作成についても、部会を設置する方式でいきたいと思います。その部会にはどういうことをしてもらおうかという、図案の募集から選考までをしていただきたいと思っています。メンバーは、各校5名、10名程度で、PTA推薦の協議会委員さん、両校の副校長、各先生方を1名ずつお願いできないかと思っています。</p> <p>その他の検討内容として、せっかく部会を立ち上げるのだから、このマークの活用法、あわせて開校記念品の予算がついていますので、その選定等々につきましても検討していただけないかなと思います。きょう部会を設置していいということになれば、PTAの方々、副会長の方も含めてちょっと残っていただいて、打ち合わせをしたいと思っています。そういう意味では、今月メンバーが決まって、立ち上げが5月、メンバーが集まってどうするかということを決めていきたいと思っています。</p> <p>部会を設置する方式がオーケーであれば、この図案の募集ですけれども、学校を通して図案の応募用紙を配布して作品を募っていきます。対象は全児童または4年生以上ということですが、これについてはどちらがよろしいのか討議をお願いしたいと思っています。</p> <p>募集時期を6月ぐらいに設定しました。募集期間は部会で決めていけばいいことなのかなということです。それが集まったら、今度、集計期間が必要で、部会の方たちに4時から6時に絞っていただきます。その作業は7月から8月を予定しています。それから、絞ったものについて専門家にトレースをかけていただきます。当然ながらどういう作品があったかというのは統合協議会の皆さんには紹介しますが、最終的には絞られたものの中から協議会の投票等によって、やり方は協議しますが、決定をしていただきます。天沼小の例でいきますと、最終的にこれがいいということになっても、微調整が必要になってくるんですね。それが必要なので、そういう微調整も含めて、最終的には10月に決定をしていきたいと思っています。</p> <p>その活用については、フラッグ等、いろいろご要望もあると思いますけれども、発注、納品してもらおう。そういう流れでして、とりあえず部会設置のことと、全児童を対象にするか4年生以上に絞ったほうがいいのか、そ</p>
-------	--

	<p>の対象と、あと4点から6点というのは少ないんじゃないかとか、もっとトレースする点数をふやしたらいいんじゃないかとか、この3点につきまして皆さんのご意見をお伺いできたらと思っております。</p>
新しい学校づくり係長	<p>今までの討議の内容や背景も踏まえて、提案理由を少し補足させていただきます。</p> <p>以前、天沼小のようにコミュニケーションマークを、新しい体育館アリーナにプリントしたいという話がありました。今永福小の工事を請け負っている業者さんに意見を聞いたところ、劣化が早いのではないかと指摘がありました。</p> <p>要は子どもたちが踏むわけですよ。最初のうちはきれいですが、踏まれることで割と劣化が早いとのこと。体育館の床はコートのラインが引いてあって、何年かに1度新しくしたりするそうです。余り多くの色を使うと、大きさにもよりますけれども、5年保つかな・・・ということでした。だったら別に体育館のアリーナにこだわらず、壁面に印刷するとか、校舎でもいいですし、そういうやり方があるのかということが1つ。</p> <p>それから、なぜ部会方式を提案させていただくかということ、協議の中で複数の委員さんから、コミュニケーションマークをつくることによって、子どもたちもそうですし、保護者の方の統合に向けての機運を醸成していきましようという意見があったと思います。体育館アリーナのプリントにこだわらなければ、当初考えていたよりもマーク作成の時間はある程度余裕が持てます。その間に時間をかけることもできますし、公募するだけじゃなくて、選定することにより多くの方に携わっていただくことで、つくるんだ、一緒にやるんだという意識も盛り上がるのかなと思ったことが1つです。</p> <p>こちらのほうでメンバーとして挙げさせていただいたのは、協議会委員になっていただいているPTAの方と副校長先生、あと教員の先生というのは図工の先生をイメージして考えさせていただきました。</p>
会長	<p>今、幾つか提案並びに補足説明があったんですけども、この全体の提案に対してこの辺がよくわからないとか、ご質問はありますでしょうか。</p>
委員	<p>応募用紙配布の対象が「全児童または4年生以上」と書いてあるんですけども、4年生以上という候補を出した理由みたいなものはありますか。</p>
新しい学校づくり係主査	<p>なぜ4年生以上にしたかということ、天沼の例を見ますと、全然何が何だかわからないという図案が結構来たりしまして、多少絞ったほうがいいのかということ、4年生以上だったら大丈夫かと考えました。特に4年</p>

	生以上じゃなければだめだとか、そういうはありません。
委員	<p>私の意見として、分けなくてもいいんじゃないかなという気がするんです。それは、天沼さんの例で言うとちょっとこれはというものが届いたかもしれませんけれども、でも、それはあくまでも統合に向けてコミュニケーションマークを書くことがまた1つ大事なんじゃないかという気がするんですね。ですので、対象は全児童のほうがより意識が高まるのではないかなという気がします。</p>
会長	<p>わかりました。では、全体的な流れとしてはこれでよろしいですか。あと、これから検討していくことにつきましては、まず部会を設置するかどうか、こういうような部会でよろしいかどうかというのが1点目。2点目は、今話題になっております対象児童。そして、3点目としては、最終的にここで決めていくわけですが、その中での候補をどのぐらいにしていけるか。そのことについては恐らくできぐあいによって、4点から6点だけでも、もう少し広げてもいいんじゃないかということは出てきた内容によってくると思うんです。その辺のことも含めて、この3つに絞ってお話をさせていただくことでよろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>それでは、コミュニケーションマークの作成に当たっては、部会を設置して、その部会はPTAの方々、副校長、教員 ここでは教員と書いてありますけれども、図工だけではなくて、もしイラストとかにすぐれている教員がいたらかわるというような、そういうとらえ方としての教員ということで、このメンバーで設置して検討していくということについてはいかがでしょうか。(異議なし)</p> <p>よろしいですか。ありがとうございます。</p> <p>そして、その部会で検討する内容としては、ここに書いてありますコミュニケーションマークの選定、統合したときの記念品等を子どもたちに渡しますので、どういう記念品がいいのかということの内容も含めて検討していただくことが提案なんですけれども、それについてはいかがでしょうか。(異議なし)</p> <p>では、そういうことでこの部会を設置していきます。立ち上げの時期等については、また後ほど確認させていただきます。</p> <p>今度は、両校の児童に応募用紙を配布して募集をかけるわけですが、提案としては全学年なのか、4年生以上なのか。恐らく4年生以上ということは、この時期では4年生といっても、3年生が終わった段階なので、コミュニケーションマークの意図とか、そういうものを子どもたちに伝えて、その中で図案の一部でもいいから何か書いてというようなことを</p>

	<p>しないと、キャラクターの絵を書いてきたりとか、そういうことになってしまうので、なぜこれをやっていくかということの意図をある程度きちんと話していかなければいけないだろうなと思っています。</p> <p>もう一つは、非常に多く集まってきてしまうと、今度は選定の中で非常に時間がかかってしまうということもありますけれども、全部の子どもたちのイメージがそこに反映されてくる、すべての子どもたちの気持ちが反映されていく、かかわっていったという形になっていくことはメリットになるかなと思います。</p> <p>児童についてはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>募集時期が6月というのが決まっているので、各学年ごとに6月までに何をしなければいけないということもあるでしょうから、先生方に児童の様子をよく伺った上で部会で決めたらよろしいんじゃないかと思います。</p>
会長	<p>お任せするというでいいですか。公募対象は全児童になっても、4年生以上でも、その辺はこのメンバーの皆さん方が構いませんよということですので、全児童になったからどうのこうのとか、そういうことは一切ありませんということです。</p>
委員	<p>例えば全児童から募集になった場合、個別に募集をかけるのか、それとも各クラス全員でイメージをつくったものを1つずつ出してもらおうという形をとるのか。学校の授業内容としてそういう時間をとっていただけなのであれば、クラス全員から少しずつ意見を出してもらって、そのクラスのマークを提出していただくとなれば、全学年でもできるんじゃないかなと思います。</p>
会長	<p>その辺の取り組みについては、恐らく応募用紙を作成して、各学年の児童一人一人に配布します。そして、個人で応募してもいいし、お友達と何人かで相談しながらでもいいという形で、特にクラスで1つという形の限定はしないで、個々とかグループというものを尊重していこうと思っているんです。クラスで1つというのと、どうしても時間がかかってしまうとか、みんなの意見がどうしても集約しきれない部分が出てきてしまうので、趣旨としては一人一人の思いやイメージをここに反映させていこうという考え方が中心になっていますので、そのような形で進めたらいかがかなとは思っています。</p>
委員	<p>子どもは、マークを決めなさいとなると、絵が得意な子はすごく細かい絵をかいてくるんです。すごく複雑なマークを考えてくるお子さんもいるので、コミュニケーションマークはどこまで細かいイラストを活用できるのかという制限をお子様に募集するときにお伝えしたほうがいいのかと思</p>

	うので、ここまで細かい状態であればマークとして活用できるよという制限じゃないですけども、そういう具体例を提示して募集することは可能なんじゃないでしょうか。
新しい学校づくり係長	正直、私、イメージがよくわからないんですけども、どうなんですかね。逆にこういうのですよとしてしまって、限定しすぎていけないのかなという思いもあるんですけども。
学校支援課長	そこは学校の先生のほうが詳しいと思いますので、それは部会の中で話し合っていたほうがよろしいんじゃないですか。
委員	ちょっとこの話からそれてしまって恐縮ですけども、私はどっちかという全児童に書かせて提出してもらったほうがいいと思います。それから、その提出されたものを保存してもらったらどうでしょうか。それだけ提案させていただきます。
委員	せっかく部会が設置されるわけですから、今のお話も全部含めて、部会でしっかり時間をかけて話し合っていて、私たちは一任させていただいて、何かあったときにはこの協議会に出してくだされば何かお答えできるかなと思います。まずいろいろ細かいことを実際にお母さんたちと話をさせていただいたらどうでしょう。何点ぐらい選定するかという、そこまで全部お任せというのではだめですか。私はここで話し合うよりそのほうがしっかり話ができ、これ以外にもいろんな枝葉の話も出てくるんじゃないかと思います。まず話をさせていただいてと思いますけれども、いかがなものでしょう。
会長	そういう形でよろしいですか。(異議なし) では、そういうことで、丸投げということではなくて、皆さん方のお考えを尊重しながらこちらは進めさせていただくということです。あくまでもそれは皆さんの総意であるということですので、よろしく願います。
委員	何か困ったことがあったらこちらで話を出してもらって、皆さんで考えましょうという形でいいんじゃないですか。
会長	そうすると、もう一度確認させていただきます。まず、部会の中で検討していくことについては、大きな枠としてはコミュニケーションマークの案を子どもたちにどのぐらいの範囲の中で募集をかけるかということ、いつごろまでに最終的に選定していくのかということまで話をさせていただきたいと思っています。 10月の統合協議会には4点であろうとも8点であろうとも、その点数についても部会にお任せしますので、案を報告していただき協議会で最終

	決定していくという流れをとりたいと思います。記念品等の選定についても検討していただきます。それでよろしいでしょうか。
委員	今、ここに選定作業が7月から8月とありますよね。協議会はお休みということだったんですけども、その都合によって、もしとんでもなくなっているようであれば、そこで1回予備に選定だけの協議会を開催してもいいんじゃないかなと思います。最終的に10月という段階を踏んでもいいような気がしますので、その辺は追加だったら追加ということで、柔軟にお考えいただくような形はできますでしょうか。
会長	結構です。9月も入っていますし、どうしてもその辺のやりくりがということであれば、各部会の中に副校長が入っておりますので相談していただいて、どうしてもここで1回、全体で諮りたいことがあるということであれば、これ以外にも当然設けることは考えられますので、そういうことで遠慮なく話をさせていただければいいと思います。
委員	選定と10月協議会の間にトレース依頼とありますけれども、それも部会で作業するんですか。
会長	トレースは事務局が業者に依頼します。
委員	私たちが選定した数点を、業者に依頼してしまってから10月の協議会にという感じでここには書いてありますけれども。
会長	とりあえず幾つかの候補をトレースしてもらって、そのトレースしたものを10月の協議会で皆さんに、こういうふうに部会では考えてコミュニケーションマークとして提案したいんですけども、この中でどうでしょうかというお話をさせていただく形になります。
委員	トレース前のものを皆さんにお見せする必要はないんですね。私たちが選んでトレースしたものを皆さんに選んでいただくという形でいいんでしょうか。
新しい学校づくり係長	最終的に2回補正をするというふうに思っていた方がいいです。多分お子さんが書いてくるものなので、こう書きたいんだろうなというのがあるんですけども、直筆だとそのよさがよくわからないかもしれないので、そこで1回補正して、こんなイメージだよというのを数点絞って、最後にそれを皆さんに見ていただいて、「じゃ、これにしようよ。だけど、この部分はちょっとよくないよね」となった場合は、そこも最終的に補正します。天沼のときも校章の中の「天沼」を囲む、杉の葉っぱの向きが気に入らないから最後にもう一回変えてということまでやったんです。だから、選定の最後は、マークを一つ選んで、必要に応じた補正を行って完成させるというイメージでいていただければと思います。

委員	そういうところは事務局で皆さんを先導して、ある程度早めに、月末までにこれをやってくださいとかというのをリードしてやっていってくださったら助かります。
新しい学校づくり係長	事務局のほうもその部会をやるときには当然入ります。
委員	そうすると、皆さんも不安がなくなると思います。
新しい学校づくり係長	早速ですが、担当していただく委員の皆さんは本日終わりましたらお残り願って、相談をさせていただきたいと思います。
会長	<p>時期的には、立ち上げは5月の中旬ぐらいで、募集をかけるのは5月の下旬から6月の中旬ぐらいまで、恐らく選定作業にかなり時間を要するだろうなと思っているので、この選定作業の時間をもう少しとってあげてほしいなということは思います。</p> <p>6月の中旬から8月ぐらいまで選定して行って、9月にトレースを依頼していくという形で考えていただければと思います。</p> <p>では、コミュニケーションマーク関係についてはよろしいでしょうか。 (なし)</p> <p>あと、記念品についても、記念品の内容によるんですけども、大体10月ごろにはご提案していただければなと思っています。10月ごろでもいいですか。</p>
新しい学校づくり係長	はい。
会長	先ほどアリーナのコミュニケーションマークなんですけれども、昨日、天沼小学校に行ったら、やっぱり傷ついていました。何か引くと、引っかかっちゃうんですね。だから、やっぱりあれをそのままいくんだったら、壁か何かにそれを張ったほうがイメージ的にはいいかなと思いました。
委員	体育館の出入口の屋根の上にバート。入ったところとかね。
委員	子どもたちが一緒の学校になってから、タイルとかで全員一コマずつコミュニケーションマークをつくって、ボンと貼るとか。
委員	それは大変かな。作っておいてあげないと。
委員	でも、それって、大人のほうが用意して渡しておいて、それをやっていく大人がいればいいわけだから、そうやって考えたらどうですか。
新しい学校づくり係長	体育館アリーナにコミュニケーションマークをプリントするというアイデアの背景には、改築工事の中で行えば、コストダウンできるという理由もあったのです。ただ、それだと時間の制限があり、11月に引き渡

	<p>しですから、頼むんだったら 7 月ぐらいがデッドリミットになってしまうのですね。ですから、それよりもマーク制作の過程に時間をかけて、また別の手だてを考えるとということでいかがでしょうか。</p>
会長	<p>体育館棟完成のときにはコミュニケーションマークがまだそこでは張られていないということですね。それは 3 月末や 4 月になっても、後づけでも構わないということですよ。わかりました。</p> <p>それでは、ここまででよろしいでしょうか。(なし)</p> <p>では、その他について、まず学校の統合協議会等について、永福小副校長からお願いいたします。</p>
永福小副校長	<p>学校では、4 月 6 日に永福南小学校で両校の教員が集まって統合会議を行いました。最初に延寿寺校長先生より統合会議の趣旨についてお話をいただき、各学年に分かれて行事等の打ち合わせ等を行いました。</p> <p>この後、4 月 25 日、永福小学校において、行事だけではなくて教育課程、その他諸々について今後話し合っていく予定です。こちらのほうに資料がありましたが、年間の予定を立てて今後進めていきます。大体月 1 回の割合で話を進めていきたいと思っています。</p>
会長	<p>何かご質問等ありますでしょうか。(なし)</p> <p>それでは、PTA のほうからよろしく申し上げます。</p>
委員	<p>4 月 16 日の月曜日に、永福南小学校の P T A 室において P T A 連絡会を設けました。話し合った内容は、先月に引き続いて両校の P T A 会則のすり合わせなどを話し合っています。そして、新メンバーが加わりましたので、その顔合わせをいたしました。</p> <p>次回は 5 月 24 日、こちらも 10 時から永福南小学校の P T A 室をお借りして、P T A 交流の進め方について具体的に話し合っていこうと思っております。以上です。</p>
会長	<p>P T A の交流関係でよろしいでしょうか。(なし)</p> <p>ほかにその他で何か議題等ありますでしょうか。よろしいですか。(なし)</p> <p>それでは、次回の 6 月の日程を決めさせていただきたいと思っています。</p>
	(日程調整)
会長	では、6 月 6 日(水曜日)の 10 時、会場は永福南小学校です。
委員	先ほどの校歌の作曲者の候補をご自分でどなたかお持ちの方は連絡するということですが、これは期限を決めなくていいですか。
会長	もし候補者がいらっしゃる方については来週いっぱいでご連絡ください

	<p>い。</p> <p>事務局のほうはいいですか。あとは皆さん方、よろしいですか。(なし)</p> <p>それでは、最後に副会長、お願いします。</p>
副会長	<p>先ほど会長からラストイヤーという話がありましたけれども、詰めることはたくさんあるんだなと思っておりました。</p> <p>校歌の話をも聞いていたんですけども、個人的で非常に申し訳ないんですが、私は自分の高校の愛唱歌に「興国の旗あがれり」という文言があります。ロシアの海戦でZ旗が上がったときの「興国の旗あがれり」という一文が歌詞の中にあるんですね。個人的にはそれが一番好きでした。だから、今いろいろな地域のことがありますが、結局、子どもたちが好きになってくれる校歌がいいなという思いでいっぱいです。いただいたご意見がそのまま通るかどうかわからないところですけども、できるだけ事務局とも通しまして、ご協力いただきたいなと思っておりました。今日はありがとうございました。</p>
会長	<p>どうもありがとうございました。これで終了いたします。</p>